三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第９１号
支社・支局―東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
平市六丁目三和新報社発行電472
8月19日　（1ヵ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可）

人の往来

◇磐炭労今井事務局長は十九日茨城県東亜炭鉱へ

◇千葉右近氏（平福祉事務所長）十八日県下所長会議のため出福、二十日帰平

◇佐久間武善氏（県教委石城出張所長）教育二法律研究会出席のため十九日植田小へ

◇志賀実氏（平労基署第二課長）労災調査のため十九日常磐市へ

◇花塚繁政氏（〃事務官）保険料滞納整理のため四ツ倉へ

◇二瓶洋一（〃監督官）橋本貞雄（〃事務官）の両氏は労災保障費調査のため十九日内郷市へ

◇渡辺寛氏（平職安所労働課長）公共事業調査のため十九日箕輪へ

◇舟生保氏（〃事務官）滞納整理のため十九日四ツ倉へ

◇本間政男氏（古河好間炭鉱労組々合長）は二十九日炭労大会主席のため札幌へ

高久早期合併希望

高久村では十八日村内の団体幹部百三十名を集めて平市合併を協議した結果一名の反対もなく急速合併を希望していることがわかり二十、二十一の両日村内四部落懇談会を開いたのち平市合併の急施村会で豊間町と同じく十月一日を期して平市との合併を決議することになるもよう

銘菓
平餅（ぴんぴん）
松月堂

少かった酔っぱらい

映画館、バス、特飲街がホクホク

平夏まつり総決算

十八日夜の流燈花火大会を最後に各種の催しで近来にない人出を呼んだ平市の夏まつりは終つたがこの機会に夏枯れを吹つとばそうと張切つた商店街の景気はどうだつたろうか、主なものを拾つてみると

▽衣料品店―客の出入は相当多かつたが売れゆきはそれほどでなく特に夏物は単価が安いので儲けは少く経費倒れで問題になりません―とは業者の声

▽娯楽街―安くスリルと欲を満足させるパチンコ屋と農村からの人出で映画館は普通より二、三割多い客足で宣伝費も特別多く使つたわけでもないので収入は上の部、祭や盆にはどんな映画を持つてきても大当りになるというジンクス通りに業者はホクホクといつたところ

▽冷菓店―夏まつり中なんといつても客足がついたのは清涼水物で家族連れが多いだけに一ぱい十円の氷水でも儲けは凄いが業者の弁を借りると七月中旬までの低温が響いて全体的には例年より儲けは少ないとのこと

▽酒場―デフレは一番飲屋に響きまつりだからといつてビヤダルに首を突込んでいる姿はほとんどなく左党はもつぱら家庭飲みで女房を喜ばせたがこれを反映して毎年酒で警察に世話になる強者が今年はまつたく影をひそめた

▽その他―バス、鉄道、ハイヤーなどの交通機関は超満員の盛況ぶりで雨、炎暑、まつりとなににでも強いところをみせた

▽南町の特飲街―トンダ仏の供養者で賑わつたが一般的には昨年より二割は売れゆきが悪かつたといつたところ

流燈花火大會盛況

夏井川岸に人出三万

平夏まつりの最後を飾る流燈花火大会は十八日午後七時から夏井川鎌田橋下流でひらき仕掛花火五台打上花火百余発、流し燈籠千二百で夏の夜空を五色に彩りおよそ三萬の観衆を魅了した、なお相当の混雑だつたが事故は一件もなかつた

家主が〝二人〟

父と子が家賃争い

板ばさみの借家人

父と子が感情的に対立して家主権を争い父が「出てゆけ」といえば子がそれにさからつて「出てゆくことはない」と怒り子の方が「出てゆけ」とたちのきを要求すれば父が「出てゆく必要はない」と憤がい弱い借家人を苦しめうろたえさせている事件があり問題になつている、横暴な二人家主は常磐市湯本字傾城矢吹武（三九）と同市湯本字吹谷矢吹彌一（六五）で二人は父子で息子の武が去る一月下旬ごろ常磐市水湯谷字千代鶴七一の家宅を採炭夫大井川定次さん（三四）に貸したが三カ月も過ぎない早朝突然訪ねてきて「家を売ることになつたからでていつてくれ」と強要したところが今度は父の彌一が訪れ「息子はオレに無断で家を貸したが家賃はオレの所に払つてくれ」という話、しばらくしてまた息子が訪れ「家を売るのはよした、いつまでも入つていてもよい、家賃はオレに」という、ケチ臭い父子の争いの犠牲になりうろうろしながら借家を別にさがしていた大井川さんは住宅難の折柄オイソレとはみつからず困つていた矢先だつたので喜んで居坐つたところ舌の根もかわかぬうちにまた父彌一がひよつこりと訪れ「早急にでてゆけ」という要求、二人家主の間にはさまれどちらの話を聞けばよいのか分らず路頭に迷つている大井川さんは「借家人はつらいものです住宅難時代なので出てゆけといわれてもまさか野山に寝るワケにはゆかず私一人ならなんとでもなるのですが妻子がいますし困つています、一体どちらのいうことをきいたらよいのか、三日も過ぎないうちに家主の気持が猫の眼のようにかわるので安心しておれません」と語つている

むつみ会費込事件

夏期手当を支払え

第一組合市当局と交渉

既報―自由労務者平むつみ会々長清原俊輔（三二）の貸付金二万八千九百円の費込み事件は自由労務者間に深刻な波紋をなげているが、平市当局はあくまでも警察の取締りとは別に貸付金を返済させる方針を進めており費込の一部穴うめの為にむつみ会の夏期手当など一人当七百円（総額二万二千四百円）の支払いをストツプしておりこの為十九日午前十時に自由労組第一組合野島組合長ら五名が平市大塚土木課長に「なんとかして七百円は支払つてくれないか」と陳情したが費い込み金の返済見通しがつかない限り支払いは出来ないとつつぱねられ同席していた強口市土木委員長からも同じような説明があつた、これに激昂した野崎書記長が強口委員長に「バカヤロー」などの暴言を吐くという一幕もあり事務の妨害になるという理由で交渉は打ち切られた

強口委員長談―全く話にならぬヘリクツばかりいつて筋の通らぬ話だ、借金をかえせぬのに金を貸すということは出来ない

今日夕がた復旧

平、江名間ガケ崩れ

十八日午後三時ごろ平市下荒川字川前地内の崖高さ十メートル、巾二十一メートル（重量二百トン）が崩れ平、江名間の巾七メートルの県道を埋めつくして交通は中絶された、午後五時半ごろにはば二メートルの土砂を除去して辛うじて交通出来るようになつたが完全復旧は十九日夜になる見込み

平土木監督署談「あの地帯は軟岩のために自然崩壊したものと思う」

発表と違う賞品

盆踊りアセダクのかいなし

ミマヤ青年会に非難

内郷市御厩青年会主催で大黒天の夏祭り懸賞付仮装盆踊りは十七日夜行われたがスピーカーでアナウンスした賞金相当額と手渡された品物の代価が雲泥の差なので一日がかりで趣向をこらしての踊子たちはペテンもはなはだしいと怒つている、アメリカ映画地上最大のショーの立役ジエームス、スチユアートが演じたピエローにふんし一等の金的を射とめた村越栄さん（三三）は賞品が五百円相当額だという宣伝だつたから苦労して化粧をこらしたのにいわし、くじらのかん詰各一コ、ものげん一コだつたといい「部落民から寄附まで募つて行つたのに一パイくわさせるとはふとどきだ」と力んでいる、また某部落民は「フタをあけてみたらウソ放送だということがわかつたがそうならそうと最初から最後まで踊つた方でなければ審査の対象になりませんなどともつたいぶらなくともよかつたろう」といきりたつている

重量挙チーム廿日出発

函館で行われる国体に本県代表として出場する重量挙げチームは、二十日午後七時二十六分平駅発常磐線下り急行で出発する、チームは監督阿地遍海（磐高教諭）フライ級青柳清（平工）バンタム級神谷公夫（明大）フエザー級白鳥博義（同）ミドル級原善衛（磐高）

共産党員の入会拒否

常磐文化協

常磐市文化協会では十七日運営委員会をひらき共産党員の入会を如何にすべきかについてしん重審議した結果現在の社会的現実においては色眼鏡をかけてみられるばかりでなく社会的圧迫が加わつてくるため脱会者がふえ協会の発展をそこなうおそれがある、入会したいという希望をむげにしりぞけることは真の自由と文化をそこない個人的な人権を無視するようにみられるが会員の立体性が確立されないうちは危険であるから協会が強力なものに発展することに努力するとともに一つの大きな課題として残そうという結論になつた

一万円スラる

十八日午後十時ごろ平市田町常磐交通待合室でバスを待つていた赤井村常任会社員川村初志さん（三五）はズボン右ポケツトに入れておいた現金一万円入り黒皮二つ折財布をスラレ平署へ届出た

交通事故二つ

内郷町宮町宮沢試水補手山田力勇さん（三二）は十八日朝六時半ごろ自転車に乗つて帰宅する途中同市内町字金坂停年坂地内の県道上で同市宮町金坂五四西川工業所のトラツク―運転手牧野寅雄（三八）―のバンパーにひつかけられて転倒トラツクの下敷ヒザに全治十日間の打撲傷を負つた

十八日午後六時ごろ平市鎌田食品店杉山八良さん（四七）の次女幹子さやん（四つ）は自宅前国道を横切ろうとして四ツ倉太夫坂久野無線電気工業所会計係川井新之助（四七）の運転する軽自動車にはねられ頭頂骨骨折全治一カ月の重傷を負つた

おどかし男送検

平市幕之内無職太田一作（三二）は十五日午後二時半ごろ湯本駅前ハツピー食堂附近で常磐市湯本字下浅貝理髪業松沢久雄さん（三二）を呼び止め小刀をつきつけて「金を貸せ」と嚇し現金四十円、「はいている靴下をオレの靴下と交換しろ」と靴下一足を喝取したほか松沢があわてて落した現金六百円入りの財布を盗んだ疑で十六日常磐署に捕まり十八日身柄送検された

すけ香け

▽鎌田青年会が声明書なるものを発表した、中に書いてある事は今までずつと鎌田青年会が言つて来た事とはマルツキリウラハラの内容であるVなぜこんな声明書を出さなければならなかつたかは青年会の幹部がタメ息とともに語つている

▽哀れなのはこうした弱い青年会自体だが、この弱い青年会を一個人の利慾と空名のために引き回しているベコヤの健という成上り者の悪ラツさについては、今後、平市民は記憶して監視する必要があろう

明二十日店員慰労のため
休ませて戴きます
松月の喫茶

9月25日まで 合計二萬円以上お買上げの方に
土湯行 御招待
山吉呉服店
平市四丁目
電268番

カメラ DPE 専門の店
ウリウ
綴駅前 電二〇四九

カバンのデパート
平駅前
ヨシダ

秋のトツプモードは
百合から
平市駅前大通り
百合洋装店
電1817

ミシンはハツピイ
綴の小山で

レコードの店
天地堂
平和通り電五八九

〜ハリウッドチエン〜
メイキャップ指導
ハリウッド美容室
富山ツル
平 三幸階上 TEL 1327

スポーツ用品ご服装
マエダ運動具店
常磐炭礦指定
常磐市湯本横町
（常磐）四五三

眼鏡専門
レフラクトメーター完備
玉屋
平市二丁目 電910

あつち こつちと歩いてみたが
やつぱり時計は‥‥
金光堂
平市五丁目電195
ラジオ・レコード・楽器・萬年筆

ワイシャツ界のナンバーワン
キャプテン★シャツ
2丁目★ヤマカ洋品店

ピッタリとお気に召すこと
うけ合い!!
正札堂洋服店
平市大通り

素人娘はいかが

ほゝそめながら一夜二千円

平の旅館で取持ち？

さきに平市内に二号あつせん所が現われさすが物おじしない平つ子もドギモを抜かれたがこんどは平市内の旅館で素人娘をあつせんするのが話題になり平署では内偵を進めている、

これらの旅館は男のお客が泊ると「お淋しいでしょう、良い娘を世話しますか」ともちかけ客がうなづくと女学生、未亡人、オフイスガールなどあらゆる階層の女を客の好みに応じて一夜二千円であつせんするという、

この娘らはほとんど小遣銭欲しさに自分から志願したもので女学生のなかには進学の資金稼ぎのためと公言する勇ましいお嬢さんもある、また午後九時すぎになると平駅の前附近につつましやかな二人連れの女が現われ人目をはばかつてこつそりと通行人に「いかがですか遊びませんか」とほゝをそめながら話しかけるのを見たという人も相当あり夏の夜の話題を賑わしている

交通安全標語募集

ますます多くなる交通事故をなんとか防止しようと平署では対策をねつているが特に児童、生徒の交通安全思想を高める目的で管内小中、高校生徒から交通安全標語とポスターを募集することになつた締切りは九月十日までで入賞者には賞品が授与される

懸賞募集 商店織込替歌 ⑨

スガタサンダルチヤ

平市長橋町　*MN*生

一、月の影は　波にくだけ
舟は軽く　スガタに向う
友よ来り　我と買おうや
サンダルチヤ　サンダルチヤ

二、星は青く　空にさえて
二人をなでる　恋の風
舟はすべる　スガタをさして
サンダルチヤ　サンダルチヤ

三、波路遠く　こぎて行けば
風が運ぶ　くつのうわさ
夢のスガタ　幸福の店よ
サンダルチヤ　サンダルチヤ

評 佳作、氏名を御知らせ下さい

自衛隊員募集

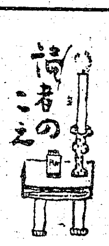
平市では自衛隊員の入隊資格、応募要項を次の通り発表した、なお平市は七十五名の割当、昭和四年十月二日から同十一年十月一日までの間に生れた独身者で新制中学卒業以上、願書は八月十六日から九月三十日まで平市役所で受附ける、試験日は十月下旬

理科器械製作実験講習

理科器械製作実験法講習会は二十三日湯本高校に三市小中学校教員六十名をあつめてひらく

建設業災害防止講習會

平労基署では最近建設業関係の災害事故が多くなつているので二十五日午後一時から平市大工町労働会館で管内建設業者の安全講習会を開く、講師は県建設業協会長長谷川常吉氏外五氏



流燈花火大会について

流燈花火大会を巡り鎌田町青年会と岡田牛にゆう店とのいざこざについて一言したい、新聞の報ずるところによると、岡田氏の吉田首相にもおとらぬガンコモウマイさにはあきれ果て何も言い得ない、しかしながら鎌田の青年会も岡田牛にゆう店の横やりくらいにタマげる必要はあるまい、幸いに事なきを得て下流にきまり岡田牛にゆうも仕掛花火を寄附するとケリがついたようだが、両者とも聞いて貰いたい、こういう催しは金持や一権力者のためにあるのではなくあくまでも大衆のためにあるのでなければならぬということだ、青年会よ我々労働者は諸君とともにある、岡田牛にゆう店よ大衆の存在を忘れてはいけない（好間村小館採炭夫（後藤生）

郵便配達競技会

全国郵便局書簡差立、配達組立、磐城、双葉地区予選会は二十七日午前九時から四十八名の選手が集つて開き、入賞者は九月上旬仙台で行われる東北大会に出場することになつている

常磐文教委

常磐市文教委員会は十八日午前九時からひらき旧鹿島三部落の児童生徒百七十九人の磐城市委託について協議する

松村で病棟増築

平市南町松村病院では同市小太郎町地内に第二病棟を建築していたが二十日に竣工することになつたこの病棟は敷地七百五十五坪、建坪二百五坪、総工費四百万円で結核と一般病棟にわかれており完成すれば百十八人を収容できる、なお同病院では第二次計画として夏井村藤間地内に分院建設を計画しておりすでに敷地として保安林八百坪払下げの認可を得たので近く具体案をねることになつた

親善野球

地方事務所税務課

浜三郡地方事務所税務課親善野球大会は二十一日午前十一時から富岡一小グランドで開く

太子堂例祭のご自慢

平市十七区平和会青年部主催の九品寺太子堂例祭は二十日午後七時三十分から同堂でのど自慢、三つの歌などを行う

常磐*BBS*結成会

常磐市BBS会結成総会は二十二日午前九時から湯本公民館にひらき規約、運動方針、年間事業計画などについて協議する、特殊児童の愛護善導を図るため発足したもの

トラホーム宮少

学校が最高

平保健所では六、七月の二ケ月間にわたつて管内小、中校のトラホーム検診を行つたその結果によると検査人員一万六千八百六十三名（男八五四八女八三一五）のうち、陽性は四千五百三十五名（男二、〇四一女二、四九五）で陽性率は廿六・九％（男二三・九％女三〇・六％）となつている、これを学校別にみると内郷市内の学校がもつとも多く特に宮小学校の四十九％がトツプで次に内町小学校の四十三・二％、綴小学校四十一・三％で同所では学校当局と対策をたて大童となつている、なお最抵は高久の十一・一％である

珠算検定試験

平商工会議所主催の二十二回珠算能力検定試験は十月三日から平商校で行う、申し込み者は八月二十五日から九月十日までに一級百二十円、二級百円、三級九十円、四五、六級五十円の受験料を添えて平商工会議所に願書を提出する

ゆかたに関する五章

草野正辰

第一章　生地

木綿にかぎる、これ女房と同じに洗濯がきいて長持ちする、白地の勝つたのとアイ地の勝つたものがあるが、どちらか一つというのは不人情な話で両方というのが人間の道である、女房に両方買つてやれば亭主も両方持つのも一応リクツである

第二章　着つけ

あんまりキリツと着つけをすると涼しさよりもキユウクツさを覚える、野暮つたく涼しく着るのがユカタの身上、水を潜らぬアイの香りのプンプンする処女ユカタもよろしかろうが、ユカタは着古したようなのにサツパリとノリをつけたのが着心地がよい、これまた女房と同じだが亭主と同じではないそうだ、

第三章　場所

ユカタを着るのは家庭が一番似合う、家庭にいる時はバルサン錠で蚊をよけノースリーブ、サルマタ一本でちよつとブラつくのにはユカタというのが最近のハヤリだが家庭にあつてユカタをシヤンと着ているような亭主や女房でなくては、外米や黄変米を食わされてもトコトンまでの文句はいえない、

第四章　アクセサリー

ユカタには下着を用いる、帯もつける、しかしアクセサリーではない、ユカタのアクセサリーはウチワだ、しかしシブウチワは感心しないからおやめになつた方がよろしい、とくに御婦人方は井戸端会議のつもりでシヤがんでは困る、矢張りユカタは娘に一番似合う、

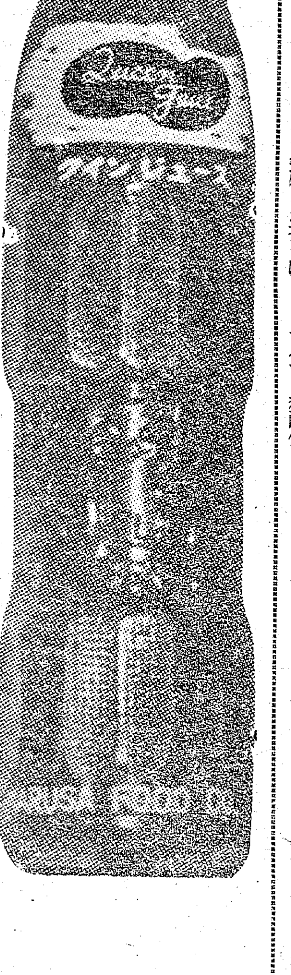
第五章　ヒモ

ヒモを沢山つかつて着物をきることが日本婦人でありヤマトナデシコでもあつたが、最近の女性はバンド、ゴムヒモで着物をお召しになる、着ることも早くなつたろうがその代り脱がされるにも手間はかゝらなくなつてしまつた、マル裸日本のシヨウチヨウとなるのはストリツパーにまかせてレデイは復古調の波にのりヒモを用いられんことに切に願いたい

今晩の映画（六―二四）

◎聚楽館（九―三五）　私は告白する　兄弟はみな勇敢だつた
◎世界館　釣天井のセムシ男　とんち教室　彌次喜多第三部
◎平　館　学生心中　蛍草
◎民劇　恐怖のカービン銃　ドイツ零年
◎ひかり座　疾風八百八町　凸凹火星探険　落語長屋お化け騒動
第二いわき（六―三三）　西部の二国旗　クオバジス
◎綴映劇（六―三五）　彌次喜多金比羅道中　ミズーリ大平原　ロケツト狂時代

近代人のお飲み物
クインジュース



1本中味
30円
瓶保証金
10円

書籍と文房具
ヤマニ書房
平駅前

平名物
若ひな鳥料理
一人前　一五〇円
一羽料理　二七〇〇円より
なにか美味しいものを食べたいとお考えの方は是非御試食下さい
不二屋
平市中央通り　TEL8・861750

天つ風雲のかよい路ふきこぢて
山葉ピアノのかなで聴かまし
夏の夜はまだ宵なればちごの君に
山葉オルガンかなでさせませ
日本楽器特約店
マルトモ楽器部
電話一二四番　一三四番

暑中御伺い申上げます
温泉旅館
新ふじ
TEL　常磐　37